

一本松まちづくりひろば

発行：一本松まちづくり協議会

発行責任者 米岡 美智枝

年のはじめに

一本松まちづくり協議会地域の皆様方におかれましては、2007年の新春を穏やかなうちに、迎えられたことと存じ、お慶び申し上げます。

一本松まちづくり協議会も発足2年目に入りました。お互いに相似した地形と、共通した問題点をいくつか抱えた両自治会が、重点的に、しかも早急に解決すべきこととして一番目に掲げられたことは、防災問題でした。

本年度はこの事業を一つ一つ実施すべく、様々な観点から行動を起こして行きたいと思っています。その際には地域の皆様にお礼、掲示板等でお知らせ致しますので、ぜひ参加、協力をお願い申し上げます。

そして私たちが安心して生活できる、防災に強い町にしたいと願っております。どうぞ地域の皆様方も、この協議会に関心をお持ちいただき、一緒に活動して行く中でご意見、ご感想をお寄せいただければ幸いですことと存じます。

2007年1月 一本松まちづくり協議会 副会長 大島 綾子

■「防災まちづくり計画」づくりが本年の目標です。

一本松まちづくり協議会では、地域での活動が個別バラバラではなく、しっかりした目標に向かって効率的に行えるよう、平成20年3月末を目指して「防災まちづくり計画」を作り上げる予定です。この計画を受けて、横浜市では行政の支援策を盛り込んだ事業計画を作成することになります。

「防災まちづくり計画」は協議会の場で住民が検討する計画ですから、暮らしに根ざした住民の素直な気持ちを含めたものとしていきたいものです。(下図は検討の枠組みです。枠の中に入っている内容は一例です。)

災害の 目録	発生時の 対応				
	常に	3分後まで	3時間後まで	3日後まで	3ヶ月後まで
避難	意識を高めよう 地域を知ろう	家具、家、塀などに つがされないように	危険なまちから 避難しよう	余裕ができれば 他の人を助けよう	一日でも早く 復旧しよう
行動	まち点検活動と防 災マップづくり ニュースの発行など の意識啓発活動 ……	家具転倒防止金具 などの取り付け 危険な建物の建て 替え 危険なブロック塀 やよう壁の改善 ……	有効な避難方法の 確認 安全な避難路をつ くる 一時避難場所を生 み出す ……	初期消火活動をする (消防器具の使 い手育成、等) 後防活動の仕組み づくりと実践 ……	救護所、配給所、 情報提供の場の確 保と設置 ……

西区からの挨拶

新年明けましておめでとうございます。昨年は、一本松まちづくり協議会を設立される等、災害に強いまちづくりの実現に向けて着実に前進されました。

西区は、今後とも横浜市都市整備局や支援スタッフと共に、皆様の活動をバックアップして参りたいと思います。

本年も宜しく願い申し上げます。

西区 区政推進課 勝山 秀男

…まち普請事業 進捗状況…

去る12月10日、ヨコハマ市民まち普請事業の第2次コンテストが開催されました。

市内各区から10グループが提案発表を行い、審査員による公開審査の結果、5グループが選ばれ、当わくわく倶楽部もその中のひとつに選ばれました。

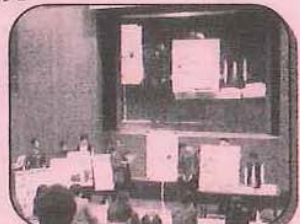
ここまでご指導、ご支援いただいた行政並びにNPO法人支援スタッフの方々に厚くお礼申し上げますとともに、引き続き今後もよろしくお願い申し上げます。

「不便な盆地も雨水・湧き水で大変身！」という提案名の通り、雨水・湧き水を利用して暮らしと防災に役立つものづくりを住民主体で進めて参ります。

具体的整備内容は、次の通りです。

- ① 消防器具置き場(「わくわくひろば」と名付けました)の整備
- ② 西戸部二丁目公園の整備
- ③ 街角雨水タンクの設置

安心・安全な潤いのあるまちに変えて行くための第一歩がスタートした訳ですが、この活動を進めるにあたり、地域住民皆様のご理解、ご協力をなにとぞよろしくお願い申し上げます。



■わくわく倶楽部 発表の様子です

羽沢西部自治会

…今年の【三角地】計画について…

羽沢西部では、被災時、まず町内から脱出する、バス道路・水道道へ出ることが安全と考えます。両道へ出るには最後に高く急な階段が控えています。一気に登ることはかなり厳しく、町内に一時立ち止まれる場所が必要と考えています。

その第1候補が の【三角地】です。今は傾斜地で、でこぼこな状態ですが、ブロックで縁取りし平らにならし、ホッと息できる所、炊き出しが出来る所、通常時には憩いの場とすることを計画しています。一本松まちづくり協議会では、皆様のお知恵を拝借し、皆様と一緒に広場を作って行くことを考えています。町内に第2・第3の候補地を探し、避難路の整備に取り組んで行きます。

支援スタッフから一言

まち歩きから課題の共有へ

昨年、数回西戸部地区のまち歩きに参加しました。家の築年や空き家が駐車場に変わっていたり、道路の幅で階段が道にはみ出してしまったり、まちは少しずつ変わっていました。

地域のよいところ、改善すべきところを住民一人ひとりが普段から意識し、まちづくり検討会などで話し合い、互いに共有していくことから始めることが重要だと思いました。

協議会の活動へ多くの方の参加を期待しています。

NPO 支援スタッフ 大澤浩一

第3回まちづくり検討会 開催予定

◎ 日 時：2月10日(土) 10時～

◎ 集合場所：

西戸部2丁目は、西戸部二丁目公園

羽沢西部は、羽沢稲荷前

今回は、消防車の進入体験が行わ

れる予定です。

詳細は別途お知らせします。

どなたでも参加自由ですので

奮ってご参加ください。



編集後記

「一本松まちづくりひろば」第2号をお届けします。これからは皆さんと共に、まちづくりの輪を広げて行きたいと思っておりますので、皆様からのご意見、ご要望をお待ちしています。

編集責任者 村上圭三 (電話：)

編集委員 斉藤 明、鈴木 美智子、長嶋 育代、松本 君子、三宅 鶴子